

参加費無料

オンライン開催
(Zoom)

「ダイバーシティ」 2022年度 Creating Futuresプログラム セミナー を見つめなおす

2022. 5.27 FRI
14:00~15:30

第1回

ダイバーシティ推進が
見えなくするもの

肯定的な語りが蓋をするものとは

〈講師〉岩淵 功一氏 関西学院大学社会学部教授



2022. 7.8 FRI
14:00~15:30

第2回

マジョリティ側から
ダイバーシティを考える

〈講師〉出口 真紀子氏 上智大学外国語学部教授



「多様性・ダイバーシティ」は今や企業、政府、自治体、教育機関で盛んに奨励されています。違う文化や価値観を互いに理解し、刺激し合うことが創造性とイノベーションをもたらし、企業・組織や社会を豊かにするという発想です。しかし、その「多様性」は誰を含んでいないのか。何かを見えなくしていないのか。多様性をめぐる取り組みで求められていること、その実現に向けて必要なことを改めて問い直します。

人は誰でもマジョリティ性とマイノリティ性のアイデンティティを持ち合わせていますが、マジョリティ性を多く持つ人は自分の特権(労なくして得る優位性)になかなか自分自身で気づくことができません。自分の特権に無自覚な人の多くは、社会的不平等とはマイノリティ側を不利な立場にするものだと思えたととしても、マジョリティ側を優遇するものだという捉え方はしません。真の意味でダイバーシティを実現するためには、今まで不問にされてきたマジョリティ側の特権や心理的特徴(態度・心理・行動・成長)に焦点を当て、特権を持つ側の責任と課題に迫る必要があります。内容としては、差別に「中立」は存在するか?「平等(Equality)」と「公正(Equity)」の違いやマジョリティとマイノリティのアイデンティティ発達理論を取り上げます。

「ダイバーシティ」を見つめなおす

対象 学校法人立命館教職員および学部生・院生、一般

主催 立命館大学男女共同参画推進リサーチライフサポート室

共催 学校法人立命館 ダイバーシティ & インクルージョン推進室

2022. 5.27 FRI

14:00~15:30

〈講師プロフィール〉

岩淵 功一氏

関西学院大学社会学部教授

〈多様性との共生〉研究所 代表。早稲田大学卒業後、日本テレビ入社。その後オーストラリアへ移り住み、西シドニー大学でPh.D取得。国際基督教大学、早稲田大学(国際教養学部)を経て2012年にメルボルンのモナシュ大学アジア研究所長に就任。2020年4月より現職。英語・日本語での著書・編著・学術論文は150を超える。日本語の主な著書としては『文化の対話力』(日本経済新聞社)、『トランスナショナル・ジャパン』(岩波現代文庫)。『多様性との対話:ダイバーシティ推進が見えなくするもの』(編著、青弓社)を出版するなど、多様な差異を平等に包含し誰もが生きやすい社会の構築に向けた学び・対話・連帯の実践的な取り組み方を模索している。

右記
WEBページから
お申し込み
ください



2022. 7.8 FRI

14:00~15:30

〈講師プロフィール〉

出口 真紀子氏

上智大学外国語学部教授

アメリカ・ボストンカレッジ人文科学大学院心理学科(文化心理学) 博士課程修了。専門は文化心理学。文化変容のプロセスやマジョリティ・マイノリティの差別の心理について研究。上智大学では、「差別の心理学」「立場の心理学:マジョリティの特権を考える」などの科目を担当。異文化コミュニケーション学会会長。監訳書に『真のダイバーシティをめざしてー特権に無自覚なマジョリティのための社会的公正教育』(上智大学出版・2017)、共訳書に『世界を動かす変革のカーブ・ライブズ・マター共同代表からのメッセージ』(明石書店・2021)。

右記
WEBページから
お申し込み
ください



申し込み方法

リサーチライフサポート室のウェブページにアクセスし、お申し込みください。

立命館 リサーチライフサポート室

検索